

## 小学校・第4学年 特別活動（学級活動）

生活

### 1 題材名 「まちの中にひそむ危険」

### 2 目標

#### I-4 地域や社会生活での安全

地域・社会で起こる犯罪や危険について理解し、安全に行動できるようになるとともに、安全・安心なまちづくりを目指す。

### 3 児童の実態

毎年、警察署と連携して行っているセーフティ教室では、不審者に出会った際の対応の仕方（「いかのおすし」の約束等）を確認してきた。また、第3学年では「地域安全マップ」の作成を通して、地域の安全な場所や危険な場所について学習している。第4学年の1学期には、総合的な学習の時間で「事件・事故ゼロのまち」を主題に学習を行い、安全を守るために地域の取組として、点字ブロックや防犯カメラを設置していること、事故を防ぐための公園の工夫等について学習した。さらに、安全だと思う場所でも「入りやすく、見えにくい」場所があることに気付かせ、できるだけ危険を避けて行動しようとする意識を育てる必要がある。

### 4 本題材と「日常的な安全指導」「定期的な安全指導」「特設する安全学習」との関連

「日常的な安全指導」としては、朝の会や帰りの会はもとより、校外学習等を行う際に、歩道や横断歩道の歩き方について、繰り返し一声指導を行っている。また、天候や時刻によって道路の状況が変わることや状況に応じた安全な歩き方等を指導している。

「定期的な安全指導」としては、月に一度の安全指導日に集団下校を行い、災害時の下校の仕方について指導をしている。

「特設する安全学習」としては、第3学年で、警察署と連携した「自転車安全教室」を実施し、自転車の安全な乗り方について体験的に学ぶ機会を設定した。また、本単元を行う前に、地域の安全を守るために工夫について考える学習を行っている。

本時の授業を通して、安全だと思う場所も、視点を変えると危険が潜んでいる可能性があること、同じ場所でも昼間と夜間では予測される危険が異なること等に気付かせ、危険を予測し、回避する能力を身に付けさせていく。

### 5 目標に迫るための指導方法の工夫

#### (1) 写真資料の提示

児童が、安全だと考える場所（公園、マンション等）の写真を提示し、その中に潜む危険について考えさせる。

#### (2) 振り返り活動の充実

本時の学習を振り返る際に、本時のねらいを再度確認するとともに、必ず押さえなければならない事項について、学級全体で共通理解を図る。さらに、地域で危険を回避するために自分が取り組むことについて考えさせることを通して、児童が学習した事柄を日常生活に生かせるようにする。

## 6 本時の展開

### (1) ねらい

安全だと思う場所でも「入りやすく、見えにくい」場所という視点で見ると、危険が潜んでいることに気付き、危険を回避するための行動について考えることができる。

【I-4-②】

### (2) 指導の実際

	○主な学習活動	◎支援・留意点	■評価（評価方法）
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○これまでの学習を想起し、本時の学習のねらいを確認する。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全だと思っている場所にも、「入りやすく、見えにくい」場所がないか考える。</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">           まちの中にひそむ危険について考え方            ～「入りやすく、見えにくい」場所を探そう～         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「地域安全マップ作り」や「事件・事故ゼロのまち」での学習から、「入りやすく、見えにくい」場所が危険であったことを思い出させる。</li> </ul>	
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公園、マンション、道路の写真を見て、それぞれの場所に潜む危険について考え、ワークシートに書く。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションの入口は、奥に行くと外から見えにくくなるから危険だと思う。</li> <li>・公園や道路は、夜になつたら、人が少なくなっているから少し怖い。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○それぞれの場所の昼と夜の写真を用意して児童に提示する。グループごとに違う場所について考えられるようにする。</li> </ul>	
開拓	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループで、意見を出し合い、危険を回避する方法について話し合う。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・暗くなても街灯があるところを通り抜けて、何かあっても、周りから見えやすい。</li> <li>・周りから見えにくいところにはなるべく行かない。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えをもって、グループでの話し合いに参加できるよう個人学習の時間を十分確保する。</li> </ul>	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習を振り返る。</li> <li>○地域で過ごすときにどのようなことに注意するかを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全だと思っていた場所でも「入りやすく、見えにくい」場所という視点で見たり、状況が変わったりすると危険が潜んでいることを押さえる。</li> </ul>	<p>■地域で危険を回避するために自分が取り組むことについてワークシートに具体的に記述している。（ワークシート）</p>

### (3) 評価

地域で起こる様々な犯罪や危険に気付き、危険を回避するためにどのように行動すればよいか理解することができたか。